

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/04/17号

マーケットエッジ株式会社 小菅努



【現状確認】



(出所) Refinitivよりマーケットエッジ作成

需給ひっ迫見通しとドル安でじり高

NY原油先物相場は、1バレル=82ドル台中盤まで値上がりする展開になった。サウジアラビアなど石油輸出国機構（OPEC）プラス参加国の追加減産で需給が引き締まるとの見方が強く、押し目買い優勢の展開が続いている。また、米インフレ環境の改善評価を受けて、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げが早期終了するとの見方、それに伴うドル安圧力も好感され、4月12日高値は83.53ドルに達した。昨年11月17日以来の高値を更新してる。

国際エネルギー機関（IEA）は4月14日、年後半は供給不足が発生する見通しにあるが、OPECプラスの追加減産を受けて、供給不足が更に悪化する可能性があるとの見方を示した。景気回復と経済成長にとって、良くない兆候と指摘している。一方、OPECは13日、今年の世界石油需要に下振れリスクが生じる可能性を指摘した。OPECプラス参加国が追加減産を決定した背景に、こうした需要見通しの悪化が影響した可能性が指摘されている。

米エネルギー情報局（EIA）の米石油在庫（4月7日時点）は、原油が前週比60万バレル増、ガソリンが33万バレル減、石油精製品が61万バレル減となった。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

【展望】

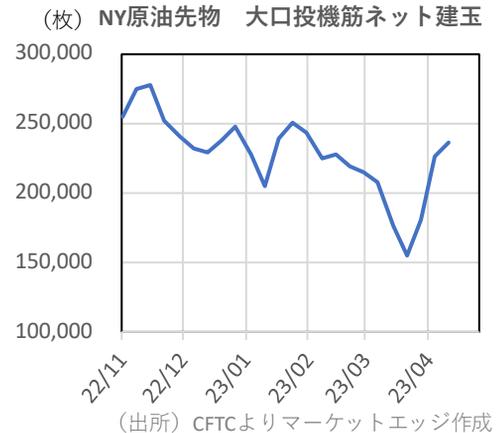
需給引き締め観測でじり高、中国経済指標に注目

需給ひっ迫見通しを背景に底固い展開が続こう。特段の大きなイベントは予定されていないが、サウジアラビアなどOPECプラス参加の主要産油国が5月以降に日量115.7万バレルの追加減産に踏み切る予定であり、需給引き締めに対する信頼感は強い。中国などの景気動向によっては想定されていた需給ひっ迫化が実現しない可能性も残されているが、現時点では需要拡大と供給抑制で、年後半に向けて徐々に需給が引き締まる見通しにある。80ドル台定着が進んでいることで、慎重に85ドルの節目を試す展開になろう。特にドル安の支援が続いた場合には、底固い展開が維持され易くなる。

中国の需要環境が注目されている以上、4月18日に発表される中国の1～3月期国内総生産（GDP）、3月鉱工業生産、3月小売売上高などの経済指標は重要。ここで中国経済の回復基調が確認されると、買い優勢の展開が続き易い。一方、ここで予想外に低調な数値が発表されると、上値を圧迫されるリスクが高まろう。

前週は米原油在庫が3週間ぶりに増加に転じたが、主に輸出減少が理由であり、製油所向け原油需要環境は悪くない。改めて在庫の取り崩しがみられると、買い安心感が強まろう。また、ガソリン在庫は8週連続で減少中であり、在庫水準も低い。更に在庫の取り崩しが進むと、ガソリン相場主導で原油相場が強含む可能性もある。

WTI原油先物は、期近限月にプレミアムを加算する逆サヤ（期近高・期先安）傾向を強めていることもポジティブ。徐々に需給緩和から引き締めに向かう流れが価格に織り込まれている。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社（Marketedge Co., Ltd.）

【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1（古川ビル4F）

【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>

【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 info@marketedge.co.jp

小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール

1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報は
ツイッターで

